特定行為研修修了者 *Interview*

Case 1

静岡県立総合病院

青木　聡美 さん

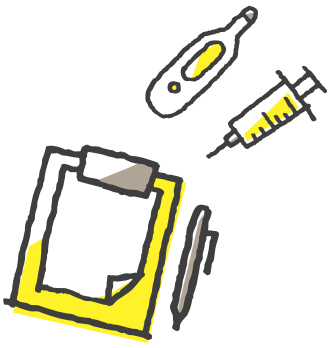
看護師経験：25年

特定行為取得区分

腹腔ドレーン管理関連
創部ドレーン管理関連
栄養に係るカテーテル管理
（中心静脈・注射用カテーテル）管理関連
栄養および水分管理に係る薬剤投与関連
栄養に係るカテーテル管理
（末梢留置型中心静脈カテーテル管理）関連
動脈血液ガス分析関連

受講の動機・きっかけは …

今まで経験した救急外来やICUでは医師が常駐しており、相談しやすい体制でした。一般病棟では医師が手術や外来で不在の時間帯が多い状況です。標準的な患者の治療はクリニカルパスに沿って行いますが、変化があった患者の治療時に診察や行為までに時間がかかることが多く、少しでもタイムリーに対応できないものかと考え受講しました。



「看護の日」キャラクター
（静岡県）かんごちゃん

やりがいは …

医師よりも身近な存在として患者に関われるので、患者の気持ちや声が聞きやすいです。
その中で特定行為もタイムリーに実施できるので、信頼関係が築けている気がします。
また、大事にしているのは根拠を持つことなので、その点研修で得た知識や技術は患者にもスタッフ指導にも役立ちます。根拠をもって指導できることはうれしいです!その後、スタッフへの指導が継続して患者さんにつながっていることはやりがいに感じます。
特定行為を実施する時に患者のもとへ何度も訪問します。訪問すると患者の気持ちを直接聞くことができ、患者さんに頼られていることを実感できます。

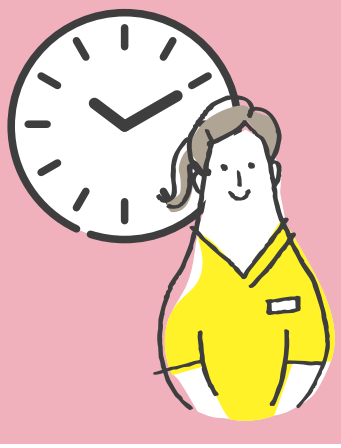
ドレーン抜去練習中の青木さん

現在の業務内容は …

現在、午前中は消化器外科・整形外科の回診を医師とともに行い、ドレーン管理関連の特定行為を中心に実施しています。午後は回診で気になった患者や依頼を受けた特定行為を実施しています。
例えば、腹腔ドレーン抜去、創傷ドレーン抜去、動脈穿刺の採血、動脈ライン挿入、PICC挿入、脱水による補液の管理、高カロリー輸液の調整を行っています。手術件数の多い、消化器外科・整形外科でPICC挿入や動脈採血・ドレーン抜去等、処置が多くありますが技術だけに傾く事のないように根拠を持ってアセスメントしていきたいと思います。

青木さんPICC挿入中

Schedule



ある1日の私の動き

7:00	午前中 外科・整形外科の回診	13:00	午後
8:00	8:00〜9:00 整形外科回診	14:00	・回診で気になった患者のラウンド
9:00	採血困難者動脈採血	15:00	・午前中に依頼を受けた患者の輸液管理
10:00	9:30〜11:00 外科回診	16:00	・PICC挿入
11:00		17:00	・回診時不在の患者の処置
12:00		18:00	

趣味は…

登 山 ！

認定山岳看護師の資格を持っています。夏には、北アルプスの診療所でボランティアを数日しています。オンとオフをしっかりつけるようにしています。心と体に余裕がなくなると看護も指導もできないので一生懸命やるけど少し余力を残し精いっぱい頑張ります。

北アルプス

「看護の日」キャラクター
（静岡県）かんごちゃん

静岡県立総合病院の組織ビジョン

特定行為研修担当者（指導看護師）小杉一江さん

特定行為研修修了者は5名。みな10年以上の看護師経験があります。
主に消化器外科で活動してますが、自分の所属する部署の泌尿器や整形外科などの患者にも活動は広がってきています。
毎日1名が当番となり、部署を超えた活動もしています。医師と業務をタスクシェアできれば良いと思っています。特定行為研修修了者が実施できるからといって業務をタスクシフトするのではなく、患者の状態をアセスメントし、医師とコミュニケーションをとりながら患者にとっての最善を考えて行動できる看護師になってほしいです。
医師業務のシェアをしておりスタンスはタスクシフトではなく、シェア！医師がやっても、特定看護師がやっても良いことを特定看護師がやる。患者のために誰がどのタイミングで実施するのが良いのか考えて実施しています。

現在の3期生の研修風景です

佐野和枝看護部長さんからのメッセージ！

病院理念・看護部理念等に向かい行動している看護師が患者さんに一番近い存在です。そのため、患者さんとそのご家族から一挙一動・一言一句を注目されています。そのような中で働いている看護師が特定行為研修を受けアセスメント能力や判断能力を身につけ安全、かつ自信をもって看護や特定行為ができるようになってくれればと思います。
現在まだ少ない特定看護師は「自分もあんな看護師になりたい」と思われる看護職員のロールモデルになって欲しいです。そのために看護部長としてできることを考え支援をしていきたいと思います。